

「書面添付フォーラム2018」を開催しました！

信頼性の高い決算書の三種の神器（「中小会計要領」「書面添付」「記帳適時性証明書」）の中心である、税理士法第33条の2の書面添付についてのフォーラムが、参加者500名超の参加で盛大に開催されました。書面添付に対する注目度の高さがうかがえます。

日 時：平成30年9月6日（木）13:30～17:00

会 場：ホテルグランドパレス

参加者：521名（TKC会員・職員468名、未入会税理士9名、マスコミ等4名TKC社員40名）



司会：TKC城北東京会
書面添付推進委員会
松居 雅洋委員長

タイムテーブル

オープニング

第一部「書面添付の状況と意見聴取制度の現状」

講師：東京国税局 課税第一部課税総括課課長補佐 三角 寛氏

第二部「添付書面」の適切な書き方

講師：TKC千葉県会書面添付推進委員会 小高 正之委員長

第三部「書面添付を標準業務として定着させるために」

講師：TKC近畿京滋会 大江 孝明会員

第四部「金融機関から見た書面添付の重要性」

講師：株式会社三菱UFJ銀行 TKC事業室 稗田 英明室長代理

クロージング



開会挨拶：
TKC東京中央会
丸山 定夫会長



ご来賓挨拶：
東京税理士会業務対策部長
大谷義幸様

【第一部】「書面添付の状況と意見聴取制度の現状」講師：東京国税局課税第一部課税総括課 三角寛課長補佐



税理士の社会的地位向上と納税義務者の適正申告実現に資する「書面添付」が、通常業務に溶け込み、記載内容が充実した添付書面が1件でも多く提出されることを期待しています！

【第二部】「添付書面」の適切な書き方 講師：TKC千葉会書面添付推進委員会 小高正之委員長

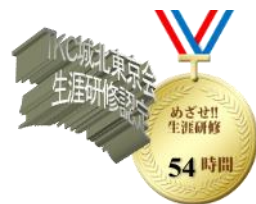
税務署職員の使命は「租税正義の実現」で税理士と同じです。しかし、申告書を精査する「税務署の目線」を学び、理解しておくことがポイントです。



【第三部】「書面添付を標準業務として定着させるために」講師：TKC近畿京滋会 大江孝明会員



書面添付に本格的に取り組んだのは開業4年目、きっかけは税理士法改正での「意見聴取制度」新設とTKCシステムの本格利用。書面添付の本格導入で、月次巡回監査が根付き自計化率も向上、決算業務も大幅に効率化しました。今では書面添付は事務所の差別化戦略の一つになっています。取り組み当初の添付書面は空白も多く、今見ると恥ずかしいレベルでした…。少しずつレベルアップしていけばいいのです。



【第四部】「金融機関から見た書面添付の重要性」講師：三菱UFJ銀行TKC事業室 稗田英明室長代理

金融機関として書面添付は①顧問税理士が精査した正確な決算書であること②決算書にない顧客情報の入手③「完全性宣言書」などによる経営者の姿勢 の3つの視点から評価しています。



閉会挨拶：
TKC東・東京会
田口 操会長

